

# 一球通信 vol.143

\*\*\*\*\*コンテンツ\*\*\*\*\*

1 オープン戦戦績

2 春リーグに向けて選手から

3 一橋広商交流 50 周年にあたって寄稿のお願い

4 .広商交流 50 周年に寄せて vol.1 (今井様 2016 年 5 月如水会報より)

\*\*\*\*\*

## 1. オープン戦戦績

3/3 vs 成城大 雨天中止

3/6 vs 法政大 ●6-13

一橋 0 0 1 0 0 0 0 2 3 6

法政 0 7 2 2 2 0 0 0 x 13

【投】 木下 (3回) →佐藤 (3回) →鈴木 (2回)

[二] 大北 (9回)

3/7 vs 東京大 雨天中止

3/11 vs 東京経済大 雨天中止

3/15 vs 東北大 ○3-4

東北 0 1 0 1 1 0 0 0 0 3

一橋 0 0 0 3 0 0 0 0 1 4

【投】 佐藤 (3回) →笠松 (1回) →木下 (2回) →鈴木 (3回)

[本] 白根 (4回)

3/16 vs 首都大 ●8-9

一橋 4 3 0 0 0 0 1 0 0 8

首都 0 0 2 0 2 5 0 0 x 9

【投】 木下 (5回) →亀山 (0/3) →綾野(2回)→笠松 (1回)

[三] 白根 (2回) 富澤 (3回)

3/19 vs 横浜国立大 ○4-3

一橋 0 0 1 0 0 0 0 0 3 4

横国 0 0 0 2 0 1 0 0 0 3

【投】 佐藤 (9回)

3/21 vs 高千穂大 ○1-3

高千穂 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0

一橋 2 1 0 0 0 0 0 0 × 3

【投】 鈴木 (6回) → 綾野 (2回) → 笠松 (1回)

[二] 草ヶ谷(2回)]

3/25 vs 拓殖大 ●0-7

一橋 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

拓殖 0 0 4 3 0 0 0 0 0 7

【投】 鈴木 (6回) → 笠松 (2回)

3/26 vs 横浜市立大 ○5-6

横市 0 3 0 0 0 0 0 2 0 5

一橋 0 1 4 1 0 0 0 0 × 6

【投】 木下 (6回) → 綾野 (1回) → 亀山 (1 / 3) → 笠松 (2/3、1回)

## 2. 春リーグに向けて

### 新2年白根

リーグ戦は緊張感のある試合になることが予想されますが、その中で1戦1戦勝ち切り、4部優勝3部昇格へと繋げていきたいと思います。個人としては昨秋以上の結果を残せるようにやっていきたいと思いますので、応援のほどよろしくをお願いします。

### 新3年笠松

春季リーグ戦では、自分の持ち味である制球力とテンポあるピッチングで試合の流れを一橋に持ってこられるような投球がしたいと思います。3部昇格に向け、ご声援のほどよろしくお願い致します。

## 3

### 【広商との交流 50 周年・交流の思い出大募集キャンペーン】（広商交流担当・佐治・飯島）

今年は広商との交流が始まって50年という記念の年を迎えています。両校の多くの卒業生が交流を通して野球技術や勉学の向上にとどまらず、人間的に成長し社会に巣立っていきました。これからの交流をより良い形で続けるためにも、50年の交流の歴史をできるだけ多くの記録として残し、後世に伝えていきたい。そこで、本年の一球通信に卒業生の皆さんの広商との交流についての報告を年間通して掲載することとなりました。下記の要領で募集させていただきますので、奮って報告いただきますようお願い致します。

### 1. 実施概要

- 1) 一球通信に野球部卒業生による「交流の思い出」を寄稿して頂く。自由応募としますので誰でも、長文・短文を問わず気軽に投稿してください。
- 2) 年間テーマは「広商との交流 50年に寄せて」とし報告の形式を次の2分類とする
  - ・A募集「私の交流の思い出」：各人が経験した交流の思い出を寄稿する。
  - ・B募集「思い出の1枚」：当時の写真にまつわる交流の話について説明する。
- 3) 過去の寄稿文も本テーマの貴重な資料として、随時紹介する予定です。  
「一橋野球部75年史」「広商野球部百年史」の交流寄稿文を転載する

2. 応募方法について : 自由応募です、A・Bどちらかを選んで報告してください。

(募集期間: 2019/4月~2020/3月)

1) 応募内容

- ・ A募集「広商との交流の思い出」: 各人が経験した交流の思い出を（写真や記事なども交えて）寄稿する。広商合宿、ホームステイや授業、広島ライフ、部員との交流、お世話になった広商関係者など。短文でも長文でも構いません。
  - ・ B募集「思い出の1枚」: 1枚の写真について説明することで、当時の交流の状況や実態を具体的に伝える。複数枚でもOK。短い説明でも構いません。
- \* A・Bとも、簡単な自己紹介を記載して下さい。

2) 応募要領

- ・ 提出先 : 一橋硬式野球部マネージャー宛てメールする。
- ・ 様式 : 記事については原則「ワード」「横書き」で記載し、写真や記事PDFなどを添付して送付。
- ・ 掲載時期: 応募して頂いたA・B募集については、原則として全て掲載する予定ですが、掲載時期は事務局にて調整させていただきます。

以上、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

学問と野球の業務提携

今井 鉄郎  
(48巻)

昭和43年の秋、硬式野球部の部室を一人の中年男性が訪ねてきた。「練習のお手伝いをさせて頂けませんか」と言う。数日前からグラウンドの隅で野球部の練習を見ていた男性だった。練習を終えたばかりの部員が怪訝な顔をしている、その男性は島山圭司と名乗った。広島商業高校(広商)の教師で、広島県教委から1年間の特別研修生として一橋大学に派遣され、山城草ゼミで「経営と管理」をテーマに学んでいるという。研修にもめどが立ち、お世話になった一橋にお礼がしたいと、硬式野球部の練習の手伝いを申し出て

くださったのである。なんと島山さんは広商野球部の監督だった。当時の野球部は、東都リーグ3部。監督もなし、入れ替え戦で下部に降格しなければよとする「弱小」チームだった。しかし広商島山先生の指導を受け始めた野球部は、メキメキ力を付けた。秋季練習最後の練習試合では、東都1部優勝の亜細亜大学のレギュラー相手に6対7で惜敗というところまで成果を上げたのである。翌44年春、私は一橋大学に入学した。高校で軟式野球をしていたが、大学では何か他のスポーツをしたいと思って。しかし、冷やかし半分で見に行った硬式野球部の練習に、私は目を見張った。軟式出身の私にもそのレベルの高さが分かった。この年、のちにエースとして活躍し、野球部監督も務めた木村雅敏君、現OB会副会長の竹内昇君など「野球小僧」達が入部した。

島山先生が広商に戻られてからは夏休みに広島で合宿を行うようになった。一橋野球の快進撃は続き、45年夏、46年夏には三商大戦連続優勝。これは戦後の快挙だった。46年秋、新主将になった私の所に島山先生から、「広商野球部から初めて早大野球部を目指す浜田という生徒がいるが、広島に来て野球の練習かたがた、浜田の勉強を見てくれないか」という依頼が舞い込んだ。私は、この誘いを二つ返事で引き受けた。この後、40年以上続くこととなる「学問と野球の業務提携」の始まりであった。広島の浜田家を訪れた私は、開いた形跡のない浜田君の教科書を見て愕然とした。受験どころではないと思ったのである。その翌日から「昼間は練習、夜は家庭教師」の生活が始まった。この年の広商には3年生に、のちに巨人の外野手として活躍する二宮、江川世

代の1年生には夏の甲子園で全国優勝を果たす金光、達川(広島)などの俊英たちがいた。高校生に交じっての練習は、想像以上にハードだった。野球の技術もさることながら、「野球のマナー・ジメント」を学んだ。教えてもらう人もいなかった私たちには、「9人で9回をどう戦うか」というゲーム・プラン(戦略)は無きに等しかった。私は、「広商野球の神髄」を目の当たりにしていたのだ。練習でへとへとになって帰ってからの浜田君との受験勉強も、最初の心配は杞憂だとわかった。さすが広商野球部で鍛えられているだけあって、集中力は並外れていた。半紙に墨がしみ込むように、吸取していったのである。こうして1カ月半に及ぶ広島滞在があつという間に過ぎて、翌春浜田君は見事、広商初の早大野球部員となった。捕手にコンパイトされたばかりで、よちよち歩きだつ

た私も「一人前の捕手」に成長していたことは言わずもがなである。それから40数年、両校の交流は脈々と続いている。昨年末も現役部員全員が広島合宿を行った。平成24年3月の恩師島山先生を「偲ぶ会」には、東京からOB30人が駆け付けた。遺影と共に先生自筆の「夢七訓」が飾られていた。これは沢沢栄一が座右の銘にしていたとも言われている。数年前からは広商OBの福島氏にコピーをお願している。福島氏は昭和50年夏の甲子園でホームランを打った強打者だった。昨年からは、広商、法大、三菱重工とアマ野球界の王道を歩み、広商と法大の野球部監督を務めた金光さん(法大教授)の指導も受けるようになった。両校を取り巻く環境も変化し、交流のあり方も時代に合わせた改革が求められている。しかし、学問と野球とい

う言わば「文武両道を追求するための補充関係」という大きな構図は変わらず、両校の有意義な交流が今後とも続いていくことを願っている。

(硬式野球部OB会会長)



- 「夢七訓」
- 一、夢なき者は理想なし
  - 一、理想なき者は信念なし
  - 一、信念なき者は実行なし
  - 一、実行なき者は計画なし
  - 一、計画なき者は成果なし
  - 一、成果なき者は幸福なし
  - 一、故に幸福を求むる者は夢なかるべからず

\*\*\*\*\*

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

雨天が重なり、予定通りにオープン戦が開催できない3月となりましたが、春リーグに向けて一人一人こだわって調整できる期間になったのではないかと思います。

4月からはいよいよ春リーグが始まります。ホームページ等で時間をご確認の上、グラウンドまで足を運んで頂けると嬉しいです。

また、3月末より新入生の勧誘が始まりました。戦力を増やすことのできる貴重な機会ですので、積極的に新歓活動も行っていきたいと思います。

今後とも一橋大学硬式野球部へのご支援、ご声援のほど宜しくお願い致します。

一橋大学硬式野球部

1年マネージャー 浅川彩音

一橋大学硬式野球部公式ホームページはこちら↓

<http://jfn.josuikai.net/circles/sports/hit-u-bbc/>

OB・OG様専用ページパスワード：hitbbc-obog

↓ご意見・ご要望・配信停止等のご連絡等はこちらまで↓

[hit.u.bbc.mg@gmail.com](mailto:hit.u.bbc.mg@gmail.com)